

市長記者会見

期 日 平成29年8月22日（火）

時 間 午前10時～

場 所 執行部控室

発表内容

- 1 みなと新潟「光の響演 2017」の開催について (文化政策課)
 - 2 第2回「ニイガタ安吾賞」候補者の募集について (文化政策課)
- ※ 新潟開港 150 周年記念「みなとまち新潟フォトコンテスト」の開催について
(2019 年開港 150 周年推進課)
- ※ クルーズ客船「飛鳥Ⅱ」の新潟港寄港について (国際・広域観光課)
- ※ わらアートまつり & ニコニコ町会議の開催について (西蒲区産業観光課)
- ※ 新潟まつりの人出数について (観光政策課)

平成29年8月22日
新潟市文化政策課

みなと新潟「光の響演 2017」の開催について

○趣 旨

みなとまち並びに文化創造都市としての魅力を国内外に発信し、交流人口の拡大やクリエイティブ産業の活性化・人材育成などにつなげることを目的に、プロジェクションマッピングなど光と映像の演出と、音楽や踊りなどと地域文化のステージイベントなどを組み合わせたイベント「みなと新潟『光の響演 2017』」を2019年の新潟開港150周年に向けた関連イベントとして開催します。

○概要

会期 平成29年9月15日（金）～18日（月・祝）
時間 各日 午後6時30分～9時
会場 新潟市歴史博物館みなとぴあ、みなと・さがん ほか
主催 みなと新潟「光の響演 2017」開催実行委員会

○イベント内容

①みなとぴあプロジェクションマッピング

- ・ 過去の国際コンペ優秀作品の上映
- ・ 国内外クリエイターによる新作の上映

②光や映像と音楽・踊りのコラボレーションステージ

- ・ 光及び映像と音楽・ダンスのコラボレーション公演を開催
- ・ 15日（金）Noism、16日（土）史佳、17日（日）WORLD ORDER

③みなと・さがんの光の演出

- ・ みなと・さがんエリアのライトアップ
- ・ 体験型コンテンツの実施

④その他

- ・ 飲食ブースの設置
- ・ 関連イベント
ーしもまち早川堀通り☆キャンドルナイト（17日（日）開催）
など

【本件についてのお問い合わせ先】

みなと新潟「光の響演 2017」開催実行委員会事務局
（新潟市文化政策課内）
白井・石川・熊倉 電話 025-226-2565（直通）

みなと新潟

光の響演

2017

みなとまち新潟にきらめく光と音楽・踊りの響演

観覧
無料

9/15 [金] ~ 9/18 [月・祝]

各日18:30~21:00

会場:新潟市歴史博物館みなとぴあ ほか

光や映像、音楽・踊りのコラボレーションで
SWの新潟が眩い光と幻想的な音で包まれる

みなとぴあ会場

みなとぴあプロジェクションマッピング

国際コンペ優秀作品や、世界のトップクリエイターによるゲスト作品を上映

光・映像と音楽・踊りのコラボレーション

光・映像と音楽やダンスなどのパフォーマンスを組み合わせたステージを実施

萬代橋~みなとぴあ

みなと・さがん光の
モニュメントロード

みなと・さがんエリアを
光のモニュメントや
サーチライトなどでライトアップ



15日(金)
Noism1

16日(土)
史佳Fumiyoshi

17日(日)
WORLD ORDER



信濃川ウォーターシャトル夜間特別運航

17:45~21:00 約30分間隔で運航

万代シティ⇄みなとぴあ(直通) [片道500円]

※こども料金有り (15~17日)



描いた絵が映像になって動き出す「紙アブリ」
体験ブース 特別協賛 RICOH リコージャパン株式会社

飲食ブースも登場

周辺施設 水辺アウトドアラウンジ「やすらぎ堤」

新潟県内の人気飲食店13ブースが参加。アウトドアな
雰囲気の中で味わうフードは格別

お問い合わせ

8:00~21:00
年中無休



新潟市役所コールセンター
みなとぴあコール
025-243-4894
E-MAIL: info@city.niigata.lg.jp

当日の開催有無の確認方法

市役所コールセンター特設ナビダイヤル TEL.0570-02-4894

へお問い合わせください。(自動音声で開催の有無ご案内します)

※上記へかけられない場合は、市役所コールセンター TEL.025-243-4894 でもご案内しますが、
時間帯により電話が集中し繋がりにくくなることも想定されます。あらかじめご了承ください。

実行委員会事務局(新潟市文化政策課) TEL.025-226-2565

[主催] みなと新潟「光の響演2017」開催実行委員会
株式会社新潟日報社、新潟みなと・さがんプロジェクト実行委員会、
新潟市歴史博物館、公益財団法人新潟市芸術文化振興財団、新潟市

[後援] (公財)新潟市国際交流協会、(公財)新潟県国際交流協会、(公財)新潟観光コンベンション協会、
NHK新潟放送局、BSN新潟放送、N S T、TeNYテレビ新潟、UXテレビ新潟21、NCV新潟センター、
朝日新聞新潟総局、毎日新聞新潟支局、読売新聞新潟支局、産経新聞新潟支局
エフエムラジオ新潟、FM PORT 79.0、FM KENTO、ラジオチャットエフエム新潟

[特別協力] NEXCO東日本 [協力] (一財)プロジェクションマッピング協会

[特別協賛] RICOH リコージャパン株式会社 [協賛] 王プロジェクト実行委員会

http://www.city.niigata.lg.jp/
kanko/bunka/harufesta/



光の響演 検索



平成29年度 文化庁 文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業



平成29年8月22日
新潟市文化政策課

第2回「ニイガタ安吾賞」候補者の募集について

1. 「ニイガタ安吾賞」とは

新潟市ゆかりの作家坂口安吾は、文学をはじめ多くの分野において何事にも一生懸命挑み続ける人でした。挑戦者を応援する都市風土を育み全国に発信するため、安吾生誕100年の平成18年(2006年)、安吾の精神を具現しさまざまな分野で挑戦し続けることにより、わたしたち日本人に「喝」を入れた個人または団体を表彰する「安吾賞」を創設。

平成27年(2015年)に「安吾賞」が10年の節目を迎えたことから、平成28年(2016年)からはこれまで以上に新潟市民に身近な賞として、新潟市にゆかりがあり、安吾精神を具現されている個人や団体を応援するとともに、坂口安吾の顕彰と新潟市のシティプロモーションを行う「ニイガタ安吾賞」へと一新しました。

2. 推薦方法

所定の推薦書(市役所、区役所、公民館、図書館などに設置)に必要事項を記入し、新潟市文化政策課へ

※ニイガタ安吾賞ホームページからも推薦できます。

3. 募集期間

8月27日(日)～9月29日(金) ※当日消印有効

4. 受賞者発表

平成29年12月 予定

※授賞式は詳細が決まり次第お知らせします。

5. 選考委員(五十音順・敬称略・肩書きは2017年8月1日現在)

- ・江部 洋人 一般社団法人新潟青年会議所理事長
- ・大桃 美代子 タレント
- ・越乃 リュウ 元宝塚歌劇団月組組長
- ・斎藤 和利 株式会社BSN ウェーブ代表取締役社長
- ・斎藤 正行 安吾の会世話人代表
／新潟・市民映画館シネ・ウインド代表
- ・中野 力 新潟市文化スポーツ部長

お問い合わせ先

新潟市文化政策課 担当：山岸、田村
電話025-226-2563 (直通)



安吾賞

第2回「ニイガタ安吾賞」の候補者を推薦してください

募集締切
2017
9/29^金

出でよ、現代の安吾

もっと身近に！
もっと安吾を！

2017年新潟市

出でよ、現代の安吾 2017年 新潟市

ニイガタ 安吾賞

第2回「ニイガタ安吾賞」の候補者を推薦してください

募集締切
2017
9/29
金

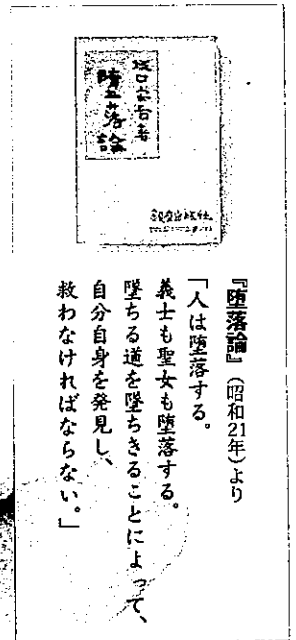
もつと身近に!
もつと安吾を!



坂口安吾撮影：林忠彦

坂口安吾は1906(明治39)年10月、新潟市西大畑町に生まれる。1931(昭和6)年に発表した「風博士」、「黒谷村」で新進作家として認められ、1946(昭和21)年4月、人間の本质を鋭くえぐった「墮落論」を発表。焼け跡の廃墟にたたずむ人々に衝撃を与えた。

1955(昭和30)年2月17日、群馬県桐生市で48歳で逝去。今は新潟市秋葉区大安寺にある坂口家の墓所に眠っている。主な作品に「日本文化私観」「白痴」「桜の森の満開の下」「不連続殺人事件」「肝臓先生」「安吾新日本風土記」などがある。



『墮落論』(昭和21年)より
「人は墮落する。
義士も聖女も墮落する。
墮ちる道を墮ちきることによって、
自分自身を発見し、
救わなければならない。」

安吾の衝撃

安吾の登場は「地軸を揺るがすような響き」を立てるほどの衝撃だった。甘い自己弁護や皮相的な解説、世のまやかしを許さず、「人間の実在を認めよ」との本质を鋭くえぐった安吾のメッセージは、混迷の世相を切り裂く一条の光となった。

出でよ、現代の安吾

戦後72年、溢れる情報とグローバル化に呪縛され、AI(人工知能)におののき、本質を見失う今の日本にこそ、現代の安吾の登場が望まれる。

安吾が思索を育んだ新潟市は、世俗の常識を疑い本質を求めて戦い抜き、世相に「喝」を与えるような安吾的「生きざま」を具現する人を応援する。

問い合わせ先

新潟市文化スポーツ部文化政策課
〒951-8550
新潟市中央区学校町通一番町 602-1
E-mail: bunka@city.niigata.lg.jp
TEL.025-226-2563
新潟市役所コールセンター
TEL.025-243-4894
(午前8時~午後9時・年中無休)

後援:
朝日新聞新潟総局
産経新聞新潟支局
新潟日報社
日本経済新聞社新潟支局
毎日新聞新潟支局
読売新聞新潟支局

第2回「ニイガタ安吾賞」募集要項

ニイガタ 安吾賞 2017

趣旨

新潟市ゆかりの作家坂口安吾は、文学をはじめ多くの分野において何事にも一生懸命挑み続ける人でした。挑戦者を応援する都市風土を育み全国に発信するため、安吾生誕100年の2006年、安吾の精神を具現しさまざまな分野で挑戦し続けることにより、わたしたち日本人に「喝」を入れた個人または団体を表彰する「安吾賞」を創設。2015年に「安吾賞」が10年の節目を迎えたことから、2016年よりこれまで以上に新潟市民に身近な賞として、新潟市にゆかりがあり、安吾精神を具現されている個人や団体を応援する「ニイガタ安吾賞」へと一新しました。

対象者

新潟市にゆかりがあり、さまざまな社会活動・文化活動において、新しい時代や新たな分野を切り開き、私たちに元気や勇気を与え、かつ共感をもって迎えられた個人または団体。表彰は1名または1団体とする。(国籍、性別、居住地は問わない)

賞

正賞、副賞(賞金30万円)

募集締切

平成29年9月29日(金)消印有効

推薦方法

所定の推薦書(この用紙)により、新潟市文化政策課まで推薦してください。自薦・他薦は問いません。ホームページからも推薦できます。
(<https://www.city.niigata.lg.jp/info/bunka/niigata-ango/index.html>)
ニイガタ安吾賞受賞者を推薦した方(1名)には記念品として「新潟市名産品(1万円相当)」を贈呈。(複数人が推薦していた場合は抽選となります。)

選考方法

推薦のあった個人・団体の中から、以下の委員で構成するニイガタ安吾賞選考委員会による選考を経た上で決定します。

選考委員

(五十音順・敬称略)

江部 洋人	一般社団法人 新潟青年会議所 理事長
大桃 美代子	タレント
越乃 リュウ	元宝塚歌劇団月組 組長
斎藤 和利	株式会社 BSN ウェーブ 代表取締役社長
齋藤 正行	安吾の会世話人代表/新潟・市民映画館ジネ・ウインド代表
中野 力	新潟市文化スポーツ部長

送付先 問い合わせ先

新潟市文化スポーツ部文化政策課
〒951-8550 新潟市中央区学校町通一番町 602-1
E-mail: bunka@city.niigata.lg.jp
TEL.025-226-2563 FAX.025-230-0450
[問い合わせ先] 新潟市役所コールセンター
TEL.025-243-4894 (午前8時~午後9時・年中無休)

◆受賞者発表・授賞式：詳細が決まり次第、新潟市ホームページなどでお知らせします。

第2回

ニイガタ安吾賞

推薦書

候補者欄

団体の場合は組織名と代表者名を記入してください。

(ふりがな)
候補者名

(〒 -) ※必須事項ではありません。

連絡先

電話 FAX

HP アドレス・E-mail

ニイガタ安吾賞の対象となる活動及び経歴など、ふさわしいと思われる理由を記入してください。

推薦理由

新潟市との
関わり

記入欄に収まらない場合は、資料等の写しを添付してください。添付書類 < 有・ 無 >

上記のとおり 第2回「ニイガタ安吾賞」の候補を推薦します。(2017年 月 日)

推薦者欄

団体の場合は組織名と代表者名を記入してください。

(ふりがな)
氏名

(〒 -)

連絡先

電話 FAX E-mail

推薦者欄は必ず記入してください。(無記入の場合は無効になる場合があります)
個人情報(ニイガタ安吾賞選考)のみに使用し、他の用途では使用しません。
お送りいただいた推薦書、参考資料等は原則として返却しません。

【ニイガタ安吾賞】を何でお知りになりましたか？(複数回答可)

- 市報にいがた ホームページ 市 Facebook SNS その他インターネット ()
- テレビ ラジオ 新聞 雑誌 () ポスター・チラシ
- 東京新潟県人会折り込みチラシ その他 ()

キ
リ
ト
リ
線

平成 29 年 8 月 22 日

新潟開港 150 周年記念事業実行委員会事務局

(2019 年開港 150 周年推進課)

新潟開港 150 周年記念 「みなとまち新潟フォトコンテスト」の開催について

- 趣旨 2019 年の新潟開港 150 周年に向けた機運醸成と「みなとまち新潟」の魅力を再発見するため、写真募集に関する 3 つの事業を開催します。
- 主催 新潟開港 150 周年記念事業実行委員会
- 協力 (株)新潟フジカラー、リコージャパン(株)新潟支社
- 概要
 - 作品テーマ
「みなとまち新潟とその宝」
2019 年に開港 150 周年を迎える新潟西港、佐渡・両津港、開港 50 周年を迎える新潟東港の風景写真をはじめ、みなとまち新潟の魅力あふれる“宝”(風景、ヒト、モノ、コト)を収めた写真。
 - 応募締切 2017 年 11 月 30 日(木)
 - 募集部門
 - ①フォトコンテスト
 - ・一般の部、学生の部の 2 部門でフォトコンテストを開催し、作品テーマに沿った四つ切・ワイド四つ切の印画紙プリント写真(学生部門はインクジェット出力可)を募集、選出、展示します。
 - ②Instagram
 - ・新潟開港 150 周年記念事業公式アカウントをフォローし、ハッシュタグ #新潟開港 150 または#niiport を付けて撮影者が見つけた「みなとまち新潟とその宝」を投稿してもらいます。
 - ・投稿された画像は、8 月下旬から新潟開港 150 周年公式サイト(<http://www.nii-port.com/>)で表示します。
 - ③みなとまち新潟アーカイブ
 - ・昔の新潟港の風景やみなとまち新潟の写真を募集します。
 - 作品展
2018 年 1 月よりフォトコンテスト入賞作品展を開催します。Instagram、みなとまち新潟アーカイブへの応募作品も一部展示します。

【本件に関するお問い合わせ】

新潟開港 150 周年記念事業実行委員会事務局(2019 年開港 150 周年推進課)

担当：高橋 TEL:025-226-2162 E-mail:kaiko150@city.niigata.lg.jp



新潟開港150周年記念

みなとまち新潟 フォトコンテスト

Photo Contest

港を介して人と物が行き交い、
150年の歴史を紡いできた新潟のまち。
みなとまち新潟の魅力をあなたの写真で
未来に伝えてみませんか？

応募締切

2017 11.30 thu

作品テーマ

「みなとまち新潟とその宝」

2019年に開港150周年を迎える新潟西港、両津港(佐渡)、開港50周年を迎える新潟東港の風景写真のほか、みなとまち新潟の魅力あふれる“宝”(風景、ヒト、モノ、コト)を収めた写真をご応募ください。

賞

【一般部門】

大賞…1点/賞金5万円・賞状
優秀賞…2点/賞金2万円・賞状
佳作…20点/賞状・副賞

【学生部門】

大賞…1点/賞金5万円・賞状
優秀賞…2点/賞金2万円・賞状
佳作…10点/賞状・副賞

ほか

●詳しい応募方法は裏面をご覧ください

Instagram

でもご参加ください!



Instagramでも、同様のテーマで写真を募集しています。ご参加の方の中から抽選で10名様にQUOカード1,000円分をプレゼント!

作品展でも一部を展示予定です。詳しくは新潟開港150周年記念事業公式ウェブサイトをご覧ください。

同時募集

みなとまちアーカイブ

みなとまち新潟の昔の写真を事務局までお送りください。選ばれた写真をフォトコンテスト作品展と同時に展示するほか、新潟開港150周年記念事業および新潟港の広報活動に使用させていただきます。詳しくは裏面をご覧ください。



主催/新潟開港150周年記念事業実行委員会

協力/(株)新潟フジカラー、リコージャパン(株)新潟支社

新潟開港150周年記念事業
公式ウェブサイト
<http://www.nii-port.com>

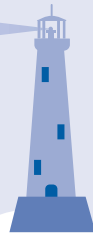
お問い合わせ

新潟開港150周年記念事業実行委員会 事務局(新潟市2019年開港150周年推進課内)
〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602番地1(分館4階) TEL.025-226-2162 kaiko150@city.niigata.lg.jp





新潟開港150周年記念 みなとまち新潟 フォトコンテスト



応募規定

作品テーマ

「みなとまち新潟とその宝」

2019年に開港150周年を迎える新潟西港、両津港(佐渡)、開港50周年を迎える新潟東港の風景写真のほか、みなとまち新潟の魅力あふれる「宝」(風景、ヒト、モノ、コト)を取めた写真をご応募ください。

募集部門

●一般部門 ●学生部門(小学生から大学生、専門学校生含む)

応募条件

四つ切・W四切の写真プリント(印画紙)で未発表作品(SNS等も含む)に限ります。学生部門に限り、インクジェットプリント(A4)での応募も可。合成、組写真不可。応募点数の制限はありません。人物等の肖像権は、応募者の責任において承諾を得てください。肖像権侵害等の責任は負いかねます。

応募方法

郵便番号、住所、氏名(フリガナ)、年齢、電話番号、作品タイトル、撮影年月日、返却方法を明記した応募票を作品裏面に貼付してください。

応募先

〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602番地1
新潟開港150周年記念事業実行委員会 事務局 TEL.025-226-2162

または新潟県内の
フジカラー取扱店

応募締切

2017年11月30日(木) 応募先必着

作品の返却

ご希望の方には選外作品を返却いたします。新潟県内の方は、(1)提出カメラ店で受取(2)宅配便着払い(3)事務局で受取のいずれかを応募時にご指定ください。新潟県外在住で返却をご希望の方には、宅配便着払いでお送りします。

賞

【一般部門】大賞…1点/賞金5万円・賞状
優秀賞…2点/賞金2万円・賞状
佳作…20点/賞状・副賞

【学生部門】大賞…1点/賞金5万円・賞状
優秀賞…2点/賞金2万円・賞状
佳作…10点/賞状・副賞 ほか

審査員

渡辺 収一郎(日本写真協会会員、新潟県美術家連盟 副理事長)、新潟開港150周年記念事業実行委員会 ほか

賞の決定

12月下旬までに応募者に直接通知し、入賞・入選作品の原板(フィルム・データ)の提出をもって決定します。

作品展

2018年1月以降、新潟日報メディアシップ20階を皮切りに、各地で巡回展を開催予定。

細則

- 入賞作品の著作権は撮影者に帰属しますが、入賞作品の優先使用権(二次使用権を含む)は、主催者が保有します。作品が新潟開港150周年記念事業および新潟港の広報活動に広く利用されることに同意のうえご提出ください。
- 受賞作品展、広報等で使用する際は、撮影者の氏名・住所(都道府県市町村)を作品名とともに表示します。●応募規定に違反した場合は入賞を取り消します。
- 応募の際ご記入いただいた個人情報は、本事業にのみ使用し、第三者への開示などは一切行いません。

同時募集

みなとまち アーカイブ 応募要項

皆さまがお持ちの昔の新潟港の風景、
みなとまち新潟の写真をお送りください。

【応募条件】サイズ不問、ネガ・ポジ、デジタルデータ(メール添付)での応募も可能です

【応募方法】郵便番号、住所、氏名(フリガナ)、年齢、電話番号、写真の概要(撮影場所や被写体の説明など)、撮影年月、返却方法を明記した応募票を作品に添えてください。メールでの応募の場合は、同様の内容を本文に記載してください。

【応募先】〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602番地1
新潟開港150周年記念事業実行委員会 事務局
kaiko150@city.niigata.lg.jp

【応募締切】2017年11月30日(木)応募先必着

【返却】郵送でご応募いただいた写真は2018年2月以降の返却を予定しています。返却方法を応募時にご指定ください。(メールでの応募の場合は返却いたしません。)

【その他】アーカイブにご応募いただいた方には記念品を進呈いたします。

新潟開港150周年記念「みなとまち新潟の宝」フォトコンテスト【応募票】

フリガナ			
氏名		年齢	歳
住所	〒 -		
電話番号	()	-	
応募部門	<input type="checkbox"/> 一般部門 <input type="checkbox"/> 学生部門(学校名)		
タイトル			
撮影年月日	年	月	日 時頃
希望返却方法	<input type="checkbox"/> 提出カメラ店で受取 <input type="checkbox"/> 宅配便着払い <input type="checkbox"/> 事務局で受取 <input type="checkbox"/> 返却不要		
返却店名			

同時募集

みなとまち アーカイブ【応募票】

フリガナ			
氏名		年齢	歳
住所	〒 -		
電話番号	()	-	
写真概要・コメント			
撮影年月	年	月	
希望返却方法	<input type="checkbox"/> 宅配便 <input type="checkbox"/> 事務局で受取 <input type="checkbox"/> 返却不要		

※アーカイブの返却は2018年2月以降を予定しています。

平成29年8月22日
新潟市国際・広域観光課

クルーズ客船「飛鳥Ⅱ」の新潟港寄港について

クルーズ客船「飛鳥Ⅱ」が、新潟西港・山の下ふ頭に寄港します。今年度の新潟港へのクルーズ客船の寄港は最後となります。寄港を歓迎するため下記のとおり歓送迎を行います。

1. 寄港日時・場所

日時 ①平成29年8月29日（火）出港：午前7時30分※予定
②平成29年8月31日（木）入港：午後2時 ※予定
場所 新潟港（西港区） 山の下ふ頭 北側岸壁

2. 船舶データ等

船籍：日本（郵船クルーズ株式会社）／ 全長：240.96m /
全幅：29.6m 総トン数：50,142トン /
乗客定員：872名（最大）

3. 歓送迎対応（予定） ※荒天時、中止の場合あり

会場：新潟港（西港区） 山の下ふ頭内

内容：①一般市民と新潟港クルーズ・ファンクラブ会員による
ハンカチ振り、テープシャワー（29日出港時のみ）
②花野古町・笹団五郎による歓送迎
③芸能披露（29日出港時のみ）

～参考～

・寄港ルート

新潟港発→境港（8月30日）→新潟港着

・新潟港クルーズ・ファンクラブ

平成27年4月23日設立。平成29年8月現在の会員数は約3,800名。

お問い合わせ先

新潟市 国際・広域観光課 そらうみ誘客推進室
伊藤、高橋 電話 025-226-2614

平成29年8月22日
新潟市西蒲区産業観光課

わらアートまつり & ニコニコ町会議の開催について

○趣旨

今年で10回目を迎える「わらアートまつり」。メモリアルイヤーとなる今年のテーマは「10×獣」。迫力ある獣を5体制作・展示し、中でも目玉作品の「ライオン」は過去最大のスケールに挑戦します。

また、10回記念として、地元の小学生が制作した小型わらアート作品の展示や、記念切手の販売など、特別企画が盛りだくさんです。

さらに、今回は若年層から絶大な支持を得る動画共有サイト niconico の公式イベント「ニコニコ町会議」を同時開催。新潟初開催となる同イベントでは、niconico 人気出演者による歌・踊り・ゲームなどのステージショーや、スズキワゴンRスティングレー、ハスラーなどのラッピングカーをブースとしたカラオケ、ナゾトキなどの参加型アトラクションが行われるほか、ラストのステージでは、“ラスボス”の愛称で親しまれている新潟市出身の小林幸子さんが登場し、その様子は niconico 内で生中継されます。

○開催日時・会場

日時：平成29年9月2日（土）10時～16時30分

3日（日）10時～15時00分

※ニコニコ町会議は2日（土）のみの開催となります。

会場：上堰潟公園（新潟市西蒲区松野尾）

入場料：無料

内容：オープニングイベント（2日のみ。niconico にて生中継）

わらアート作品展示（会期中）

ニコニコ町会議企画イベント（2日のみ。niconico にて一部生中継）

【わらアートまつりについてのお問い合わせ先】

新潟市西蒲区役所 産業観光課 観光交流室
渡邊 電話 0256-72-8454（直通）

【ニコニコ町会議についてのお問い合わせ先】

株式会社ドワンゴ 営業本部 広報部
広報セクション 鈴木 電話 090-2532-1079
メール sayaka_suzuki@dwango.co.jp

平成29年度 新潟まつり人出数

確定値

日	行事名	H29人出数	H28人出数	増減	H27人出数	備考
4日(金)	民謡流し	124,000	125,000	-1,000	123,000	天候 昼(06:00-18:00) :薄曇 夜(18:00-06:00) :曇
5日(土)	パレード・住吉行列	40,000	57,000	-17,000	54,000	天候 昼(06:00-18:00) :曇後晴 夜(18:00-06:00) :快晴
	お祭り広場	37,000	47,000	-10,000	36,700	
	市民みこし	56,000	56,000	0	56,000	
	まちなか音楽花火	140,000	125,000	15,000	120,000	
6日(日)	住吉行列	14,000	16,000	-2,000	16,000	天候 昼(06:00-18:00) :快晴 夜(18:00-06:00) :晴
	お祭り広場	40,000	40,000	0	40,000	
	花火大会	553,000	540,000	13,000	520,000	
総合計		1,004,000	1,006,000	-2,000	983,700	

※天気は気象庁ホームページ「過去の気象データ検索」より

※H27総合計には、オープニングスターマインの人出数が含まれています。

問い合わせ先

新潟市観光政策課 電話 025-226-2608